

令和6年度 第2回就業支援セミナーを開催しました！

日 時：令和6年10月12日(土) 13:30~15:00

場 所：オンラインとOKBふれあい会館会議室での視聴

講演テーマ：「あなたの思い描く働き方を実現するハローワークの使い方」

講 師：ハローワーク岐阜 就職支援ナビゲーター

加野 飛鳥 氏

講演内容

はじめのメッセージ

ひとり親さんが子どもさんと一緒に幸せに生き活きと暮らしていただきたい。

その為にやりがいをもって仕事に臨んでいただきたい。

理想の働き方を実現するためにハローワークの活用方法を理解してほしい。

1 ハローワークとは

- ・失業給付の手続き等を行っている。
- ・失業者や在職者に対する支援。

ひとり親家庭向けの支援として、「育児・介護休業法に基づく支援」

「生活支援プログラム」「はぴねすワークサポート窓口」がある。

特別なサポートとして、専門のナビゲーターとの相談、ハローワークでのセミナーなどもある。

- ・求人情報の提供、職業相談

2 ハローワークの利用方法

- ・最寄りのハローワークへ
- ・ハローワークインターネットサービスを利用。

お一人お一人の希望を丁寧に聞き取り、その人に合った条件の職場を紹介している。

3 ハローワークの求人検索と応募方法

- ・ハローワークインターネットサービスで検索応募できる。
- ・窓口での相談にも丁寧に対応している。

4 他の人に差をつける自己PRの仕方とポイント

- ・ひとり親としての独自のアピールポイント

- ① 時間管理能力をアピール
- ② 問題解決能力を強調
- ③ ストレス耐性をアピール

- ④ コミュニケーション能力をアピール
- ⑤ マルチタスキング能力をアピール
- ⑥ 責任感を強調
- ・自己PR作成時のポイント
具体的なエピソード、ポジティブな言葉、企業とのマッチング

5 スキルアップの重要性

- ・現在のスキルの把握
自分ができるスキルを確認し、さらに強化すべき点を見つけること。
- ・必要なスキルの特定
希望する職種や業界に必要なスキルを調べていくこと。
資格取得支援として、「教育訓練給付金」「職業訓練」がある。
高等職業訓練促進給付金、自立支援教育訓練給付金制度もあるので、調べてほしい。

6 自分のありたい姿を考えてみよう。

- ・やりたいこと（どんな企業で何をやりたいのか）、できること（知識、資格、経験）、求められること（募集要項）の3つを軸に考える。3つが重なるのはむしろ嬉しいが、2つが重なればベター。自分自身の妥協点を考える。
- ・ありたい姿に向けた軸づくり
自分を知ること。自分自身に問いかけ、書き出してみても自分を可視化し、どうやって動いていこうか考えていく。

7 ワークライフバランスを考えよう。

- ・育児と仕事の両立
- ・ストレス管理を大切に。

最後に、講師 加野 飛鳥 氏から

「忙しく大変な日々を過ごしてみえるひとり親さん 他人を優先して、自分のことは我慢したり後回しにしているいませんか。自分はどうしたいのか自分軸で考えてほしいです。自分自身を大切にして、子どもさんと幸せな生活を過ごされることを心から願っています。」

とあたたかな応援メッセージがありました。

○参加者からの感想

- ・ハローワークの取り組みで知らないことがたくさんあり、それを知ることができた。
- ・ハローワークの方の話を聞いたことがなかった。
- ・ハローワークの役割をより詳しく知ることができ、思っていた以上に支援を

受けられそうだと分かった

- 就職や転職、自分の在り方について知れた
- 仕事探しにおいて、新しい視点を持てた。
- ためになる内容だった。
- 今まで知らなかったハローワークの活用法や、仕事を探すにあたって役に立つ話が聞けて、大変ためになった。
- 今回は仕事のお昼休みに受講した為、全てを受講出来ず、残念でした。全て受講したかった。
- 参加して良かった
- 今、求職中ですが、少し前を向けた。
- 丁寧で温かい話しぶりに励まされた。
- スキルアップの重要性を改めて知った。

○セミナーの様子



講師 加野 飛鳥 氏



会場の様子